

美術解剖学  
人体クロッキー講義・実習

ドレスデン美術大学美術解剖学  
人体デッサン科  
主任教授

 サンドロ・ドーロ

画家  
アカデミック造形研究  
プロジェクト  
副理事長

 アタリサオリ



# かたちを描く

美術解剖学でわかるからだの秘密

— 日本とハンガリーを結ぶ美術解剖学 —

ハンガリー人であり、現在はドイツのドレスデン美術大学で「美術解剖学」の教鞭を執るサンドロ・ドーロ教授が、日本では美術解剖学に依拠した画家活動をしているアタリサオリ氏(アカデミック造形研究プロジェクト・国立兵庫教育大学後援)と意気投合して、ハンガリー大使館文化部にてWEBでは珍しい「スケッチLIVE」を行います。ドーロ先生が今年日本で発売した「ドーロの美術解剖学講義録」の言わんとするところの一例を、アタリサオリ氏が目の前に置いたモデルをスケッチし日本語で解説。

2025

**2.21** Fri 18:00  
19:00

開催場所

ハンガリー大使館文化部



リスト・ハンガリー文化センター  
東京

参加無料

事前予約

参加申込

本イベントは予約制です。こちらにご連絡ください。  
ご連絡後 24時間以内にエントリー確認を致します。  
[yoyaku3072@yahoo.co.jp](mailto:yoyaku3072@yahoo.co.jp)

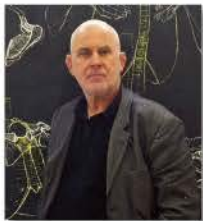


美術解剖学モデル  
アカデミック造形研究  
プロジェクト 理事  
海斗(kaito)

プロデューサー



## 講師プロフィール



ドレスデン美術大学美術解剖学  
人体デッサン科 主任教授

**サンドロ・ドーロ**

1950年ハンガリー生まれ。ギョングョス (Gyongyos) でワイン醸造を学んだ後、1978年にドレスデン (ドイツ) に移住し、ドレスデン美術大学で学ぶ。

1985年よりフリーランスのアーティスト、グラフィックアーティストとして活動する傍ら、美術解剖学では世界的に有名なゴットフリード・バメス教授のアシスタントを務めるなど、ドレスデン美術大学にて指導にあたった。2008年よりドレスデン美術大学美術解剖学・人体デッサン科主任教授。

様々なアーティストと共作をしている。2022年からは写真モデルとしても活躍中。

ウェブサイト：<https://www.sandor-doro.de>



画家

アカデミック造形研究プロジェクト 副理事長

**アタリサオリ**

画家

岡山大学教育学部特別教科教員養成課程美術専攻  
アカデミック造形研究プロジェクト (兵庫教育大学内)  
副理事長

美術解剖学会員、日本認知科学会員、日本視覚学会員、  
およびアトリエ路樹絵京所属

ウェブサイト：<https://atarisaori.com>



モデル、イベントプロデューサー

アカデミック造形研究プロジェクト 理事

**海斗 (Kaito)**

## リスト・ハンガリー文化センター 東京について

リスト・ハンガリー文化センター東京は、2019年、日本・ハンガリー外交関係開設150周年の終わりである12月に開館し、2024年に5周年を迎えました。現在世界24か国26か所に拠点が置かれています。

リスト・ハンガリー文化センター東京は東京港区麻布十番に位置し、一般の方を対象としたハンガリーに関する展覧会、講演会、室内楽コンサートを開催しています。毎年秋には、外部会場で大規模なハンガリーフェスティバルを行っています。



## 開催日時

**2025年2月21日 (金)**

**18:00 ~ 19:00**

## 開催会場住所

東京都港区麻布十番 3-8-1 日比谷麻布十番ビル 1階

## 参加費

無料

## 持参物

筆記具、スケッチブック

## お申込み

本イベントは予約制です。こちらのメールアドレスに参加予約をお申込みください。

✉ [yoyaku3072@yahoo.co.jp](mailto:yoyaku3072@yahoo.co.jp)

## アクセス



電話 : 03-6459-4931

🚇 東京メトロ 麻布十番駅 **N** 南北線 **E** 大江戸線  
南側 1番出口より徒歩 5分

🚌 都営バス 橋 86 番線「仙台坂下」バス停より徒歩 3分